シニアのかけ込み寺 好評

岡崎に開設 利用者「前向きになれた」

老後の過ごし方に悩む高齢者たちを対象にした、月二回の案内窓口「シニアのかけ込み寺」が好評だ。岡崎市の市民団体「市民のきもち研究会」が無料で開設。利用者から「話を聞いてもらって前向きになれた」などの声が上がっている。（嶋村光希子）

「シニアのかけ込み寺」を設ける森さん㊥ら＝岡崎市図書館交流プラザで

市民団体 対面でじっくり相談、助言

「家でごろごろするばかりで、何がしたいかも分からない。いつも気分がもやもやする」。市内の女性（六五）が同研究会事務局長の森和弘さん（六五）にうち明けた。森さんは女性の話にじっくり耳を傾けて助言。女性は、親身に対応してくれた森さんの言葉に背中を押され、同会の編み物の活動に参加し始めた。

案内窓口は、生涯学習インストラクターの森さんを中心に「要介護者にならないことと、団塊の世代が知識を生かして社会のために還元してほしい」と、二年前に開設。半年前に「シニアのかけ込み寺」と愛称を加えると、公共施設や喫茶店などに置いたチラシがぐんと減りだし、相談者も増えたという。

かけ込み寺では、相談者のプライバシーへの配慮と何でも話せるようにと、森さんらメンバーが対面で応じる。相談内容はさまざまだが、「退職してから手持ちぶさた」「夢中になれることがない」「夫婦関係もうまくいかない」などの悩みを抱える人が多い。森さんらは「市民講座に出てみたり、本で勉強してみたり、何か一歩を踏み出して」などと助言する。

かけ込み寺は、岩津市民センター（同市岩津町）で毎月第二水曜の午前十時から正午まで、市図書館交流プラザりぶら（同市康生通西四）で毎月第二金曜の午前十時から午後三時まで開設する。

初めの一歩として同研究会が主催する「しゃべり場」への参加も薦めている。毎回、趣味や夫婦関係など多彩なテーマを掲げて意見交換。次回は、りぶらで六日午後二時から四時まで「シニアの暮らし」について話し合う。㊐森さん＝電〇九〇（八一三六）一六八〇

西三河版

樹の想いⅡ
谷田川　いつか
中部行動美術協会所属

ニュース、情報は下記へ
社会部
052-231-1650・5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

岡崎支局　〒444-0863
岡崎市東明大寺町16―18
0564-22-1661　Fax25-1554
豊田支局　〒471-0849
豊田市美山町3―34―34
0565-24-1010　Fax25-1118
安城通信局
0566-76-3355　Fax76-0900
西尾通信局
0563-56-3135　Fax56-3136
刈谷通信局
0566-21-0077　Fax26-0285
碧南通信局
0566-41-0468　Fax43-1047
豊橋総局
0532-52-7181　Fax54-4655

中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800　Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

広告のお申し込みは
広告局三河アドセンターへ
岡崎　0564-23-3051（代）

エフエム岡崎　76.3

7.45	市政・新香山中学校
8.00	モーニングＨｉ 天 交▽朝の誓い▽あの町…
10.00	岡崎ラブストーリーズ
10.15	ブレイクＮ▽市政再▽川柳もどき心の宅急便
5.00	イブニングＷ▽市政再
7.00	ＦＵＮ！ＦＡＮ！Ｍ♪
7.30	らぶっちゅ岡崎ＹＥＧ